

Rotary

高槻ロータリークラブ



2025~2026
WEEKLY BULLETIN

四つのテスト

I 真実かどうか

II みんなに公平か

III 好意と友情を深めるか

IV みんなのためになるかどうか

事務所 〒569-1116 高槻市白梅町4-1 高槻阪急スクエア6階

TEL 072-683-1158 FAX 072-683-1174

URL <https://www.takatsukirc.org/>E-mail takatsuki.rc@bird.ocn.ne.jp

例会日 毎週水曜日 12:30~13:30

例会場 高槻阪急スクエア6階多目的ホール TEL 072-684-5379

創立 1954年6月15日

会長 長山正剛 幹事 飯田哲久 クラブ運営委員長 大木城司 会報担当副委員長 堀部直子

No.18 2025年12月3日 発行

12月疾病予防と治療月間**第3427回 本日(12/3)の例会**

- ◎ 国歌・・・君が代
- ◎ ソング・・・奉仕の理想
- ◎ 誕生、結婚、入会記念月御祝
- ◎ 創業記念月御祝
- ◎ 年次総会
- ◎ 委員会例会
- ◎ 例会後の行事
12月度定例理事会

第3428回 次週(12/10)の例会

- ◎ ソング・・・四つのテスト
- ◎ 卓話 浜田 厚男君
「古稀前のAI事情」
- ◎ 例会後の行事
第1回被選理事会理事会

先々週(11/19)の例会から**◎ゲスト・ビジター**

計 0 名

◎出席報告

会員数	出席者数	出席率
49名	35名	77.78%
前々回例会補正後出席率	93.33%	
但し、Mup 6名	欠席者 3名	
出席規定適用免除有資格者	4名	

**よいことのために手を取りあおう**

フランチェスコ・アレッツォ RI会長

◎会長の時間

本日は、10月度理事会にて中長期クラブ戦略委員会からの、クラブの将来に関わる重要な提言について、皆様と現状を共有したいと思います。綿密な分析を行ってくださった河合委員長、そして委員会の皆様に心より感謝申し上げます。

提言の背景にあるのは、クラブの財務健全化という、避けて通れない課題です。過去3年間の収支を詳細に分析した結果、クラブの財務は、特別積立金の100万円を計上すると、実質的な赤字が継続しているという非常に厳しい状況が明らかになりました。

理事会では、「3年連続赤字という現状は理解しているが、安易な会費増額は避けるべきではないか」といった慎重な意見も出されました。同時に、どの方向性を選ぶにせよ、このまま問題を先送りすれば将来の運営に響くという危機感も共有されました。勿論固定費の削減も既に限界に近いという現状もあります。

河合委員長からは、この収支を均衡させるための具体的な4つの方向性が提案されました。

- ① 会費を据え置き、例会頻度の軽減など、効率化で収支を均衡させる案。
 - ② 会員数を65名まで拡大し、収入を増やす案。
 - ③ 会費を28.5万円～30万円に増額する案。
 - ④ 特別積立金の計上を一時的に見送る案。
- どの案にも課題があります。しかし、「どの方向性でいくかは別として、問題を先送りできない」という点で、理事会の意見は一致していると考えます。

これは、理事会だけの問題ではありません。この財務の現状は、全会員共通の課題であると思います。

つきましては、今後も次回以降も理事会で議論いたしますが、まずは会員の皆様に現状を正しく知っていただくため、河合委員長より12月17日の例会時に、卓話時間を使って説明していただきます。皆様、クラブの安定した未来のために、ご理解とご協力をお願い申し上げます。

◎幹事報告

- ・次々週12/3(水)例会時に年次総会を開催致します。ご案内を例会ポケットへ配布しております。皆様ご出席賜りますようお願い申し上げます。
- ・2025-2026年度下期会費請求書を本日例会ポケットへ配布しております。お振込は請求書に記載の京都銀行の口座へお願い致します。くれぐれもお間違えのないようお振込み頂きますようお願い致します。
- ・大阪北RCより「11/29(土)地区大会オンライン配信案内並びに会場参加に関するお願い」が届いており、昨日11/18(火)に会員各位へメールまたはFAXにてご連絡しております。念のため本日例会ポケットへ印刷した物を配布しております。オンライン参加の方は「オンライン配信のご案内」を、会場参加の方は「会場参加に関するお願い」をご確認の上ご参加下さい。宜しくお願い致します。
- ・11/15(土)にチャリティボウリング大会の決勝戦に、松田会員、江澤会員、光本会員、私の4名で参加してきました。全4ゲームの内、1・2ゲームが3位と9点差までいきましたが、色気が出てしまい力が入ってしまったのか、残念ながら最終15位という結果でした。15位でしたが賞品がもらえて良かったです。

◎委員会報告

○クラブ研修委員会

上田 浩一

・今月は「ロータリー財団月間」です。ロータリーの友11月号の推奨記事として、横書きの記事からは、P.2「RI会長メッセージ」、P.5「特集 世界インター アクト週間」、P.12「特集 国際ロータリー」、P.36「2026年国際大会」、P.45「ROTARYお知らせ」、縦書きの記事からは、P.4「これから時代に求められるリーダーの在り方」をご紹介させていただきます。お時間のある時にぜひ読んでいただければと思います。

○クラブ運営委員会

大木 城司

・昨年3月より、クラブの活動をより多くの方々に知つていただくために、X(旧Twitter)およびInstagramの公式アカウントを新たに開設し、SNSでの情報発信を行っております。今後もSNSの活用を進めていく方針です。つきましては、SNS投稿の際にメンバーの皆さまの肖像権および個人情報の取り扱いに十分配慮するため、3項目①顔の写っている写真(顔写真)②苗字③名前について、「掲載NG(不可)」の場合は×、OKなら○をご記入ください。皆さまのご意向を尊重し、今後の運用に活かしてまいりますので、ご協力のほどよろしくお願ひいたします。



@TAKATSUKI_ROTARY

・2026年1月7日(水)に高槻RC新年合同例会を開催致します。今回は例会時間が2時間となります。回覧を回しますので、出欠のご記入をお願い致します。今回の高槻RC新年合同例会では、イベントとして各クラブにどんなメンバーがいるかというのを紹介したいと思っており、皆さんの顔写真、名前、ロータリー歴、趣味などを発表したいと考えております。入会カードに記載されている各会員の趣味一覧を回覧に添付しております。入会された時から趣味が変わっておられる方もいらっしゃるかもしれませんので、ご自身の趣味をご確認頂きます様宜しくお願い致します。

【日時】2026年1月7日(水)12:30～14:30

【場所】ホテルアベストグランデ高槻

【注意】クラブ統一ジャケット着用

○社会奉仕委員会

山室 匡史

・11/16(日)9時～10時まで「秋の環境美化推進デー」の地域清掃活動があり、当クラブからは5名の会員に参加いただきました。今回JR高槻駅前から桜堤公園まで清掃活動を行いました。参加いただきました皆様には日曜日の早朝からご協力いただきまして誠にありがとうございました。「環境美化推進デー」毎年春と秋に行っております。次回は来年の5月の予定ですので、その時はご協力いただけますと幸いです。ありがとうございました。

○青少年奉仕委員会

光本 智輝
・11/23(日)に「高槻中学高等学校 IAC 設立 10 周年記念年次総会」についてのご案内をさせて頂きます。今回参加会員の皆様からレモネードスタンドの寄付を含む登録フィーとしてお一人 1,000 円を徴収させて頂きます。このレモネードスタンドとはアメリカが発祥で、小児麻痺の患者さんに対して募金活動をするうえで、レモネードを自分たちで作って、その売り上げを寄付するという活動です。生徒の希望で高槻中学高等学校 IAC でもレモネードスタンドをやりたいという事で今回させて頂く事になりました。皆様ご協力宜しくお願ひ致します。12 時から開会式ですが、昼食をご用意しており、昼食を食べながら事業報告をするプログラムとなっておりますので、宜しくお願ひ致します。最終のご案内は、例会後に事務局から参加会員の皆様へメールでお送り致しますので、ご確認頂きます様宜しくお願ひ致します。

【日 時】11/23(日)12:00~16:00 (受付 11:00)
※開始は 12:00 ですが、高槻ロータリーメンバーは 11:30 には正門前に集合お願ひ致します。

【場 所】高槻中学校・高等学校

※車の乗り入れはできません。
※JR 高槻駅や阪急高槻市駅等から出ているバス利用がおすすめです。
(学校の門の前に停留所『松原』があります。)

【服 装】クラブ統一ジャケット着用

【その他】各会員、登録フィーとして 1,000 円徴収致します。(レモネードスタンド寄付含む)
※当日受付でお渡しください。協力の程しくお願ひ致します。



◎11/19 卓上花

スプレーバラ (ベイブ)
.....温かい心

◎卓話

「RCBB 訪問報告」

伊藤 智秋

ブキビンタンRC訪問
GG2459445中間報告

日 程：2025年9月20日（土）～23日（火）
参 加 者：入谷 小阪 中西 伊藤



9月 20 日から 23 日までマレーシア ブキビンタン RC を訪問し、現在進行中の国際奉仕プロジェクトの中間報告会に出席しましたので、報告をさせて頂きます。

高槻ロータリークラブの立ち位置

第3地域（ゾーン）
国際ロータリー第2660地区
IM2組
高槻ロータリークラブ



ロータリークラブというのは、高槻 RC のように高槻にあって、会員数が 49 名。会費を出し合って「例会」と称し一緒に昼を頂いたり、卓話を聞いたり、おしゃべりしたり、奉仕活動をしたりするグループが基本の単位です。最小単位は会員一人一人です。

ロータリーの 3 本柱



国際ロータリー



ロータリークラブ



ロータリー財団

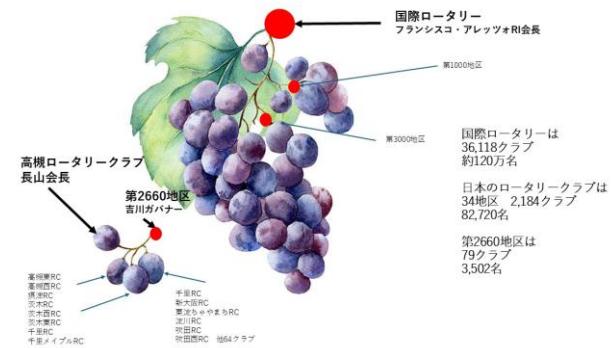
ロータリーは、クラブでの草の根の活動に加え、世界的なプログラムやキャンペーンも行っています。これらを組み合わせるために、国際ロータリーが情報、資料、万葉、リソースをクラブに提供しています。

世界各地のロータリークラブとロータリアンクラブの会員（通称「ロータリアン」）は、父兄や子供の教育を通じて視野を広げ、貧困団体の支援や地域社会との伴を実現しています。

地元での社会奉仕活動からグローバルな取り組みまで、ロータリーの多面的プロジェクトへの補助金や奨学金を提供しています。

ロータリーは「国際ロータリー」「ロータリー財団」「ロータリークラブ」3 本柱で出来ています。

「地区」というのは、国際ロータリーの管理の便宜上まとめられた一定の地理的区域です。ここが第 2660 地区だということだけは覚えておいてください。



国際ロータリー
フランシスコ・
アレッソ 会長



国際ロータリー
第2660地区
吉川 健之 ガバナー



高槻ロータリークラブ
長山 正剛 会長

「ロータリークラブ」は1年交代でクラブの中から会長を選出しております。

「地区」はガバナーという統括者が1年交代で務めます。

「地区ガバナー」は1年間は「ロータリークラブ」の人ではなくて、「国際ロータリー」から派遣された「統括者」です。

今年は吉川ガバナーです。

吉川ガバナーも1年間は「大阪北ロータリークラブ」の会員ではなくて「国際ロータリー」から派遣された「統括者」です。

「国際ロータリー」では「RI会長」と称します。

今年はフランシスコ・アレツォ RI会長です。

つまり、ロータリーの組織はざっくりと3階層です。

国際ロータリー → 地区 → ロータリークラブ

私達のクラブから外を見たとき、海外のクラブはとても身近に感じます。

国際ロータリー本部

所在地: 1560 Sherman Avenue, Evanston, IL 60201-3998, USA

公共交通機関: CTA (Purple Line) のDavis駅。またはMetra (Union Pacific North Line) のEvanston (Davis Street) 駅から徒歩数分。



国際ロータリー世界本部（米国イリノイ州エバンストン）の入り口



ロビーにある「世界を変える行動人」の展示では、地域社会や世界中のニーズを解決するため、ロータリーのネットワークがどのように行動しているかを紹介しています。



1階には、ポール・ハリスが掲げたロータリーのビジョンと、今日、世界で最も困難な問題を含む課題にどのように活動の焦点を合わせているかを学ぶことができます。



1905年に最初のロータリークラブの例会が開かれた事務所を再現した711号室。



ロータリークラブは、基本的に世界をより良く、平和にするには何をやっても良いのですが、1クラブ数人から200人くらいで何か奉仕活動をするより、大体同じ方向で120万人が動く方がパワーがあります。
地球上から「ポリオ」を撲滅しようというEND POLIO NOWの活動が当てはまります。
ポリオ根絶活動は国際ロータリーの大きな活動の一つです。

高槻ロータリークラブでは「いのちキラキラ食栽活動」やインタークトとの共同事業、青少年奉仕の「熱気球」などの奉仕活動をしております。
藤井会長時代には地区補助金を使った「デング熱撲滅キャンペーン」をマレーシアで実施しました。

もう一步進んで、世界の他のクラブと一緒に、もう少し大きな奉仕活動をします。

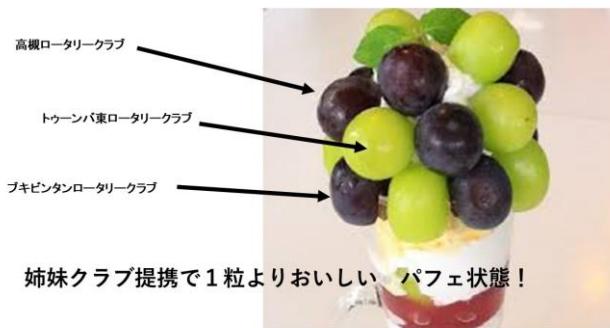
まず、支援する国（提唱国）と支援を受ける国（実施国）双方にロータリークラブがあるのが基本です。（例外もあります）

世界中のロータリークラブから「ロータリー財団」への補助金申請があるので、予算がかぎられています。

昔は「飲み水を提供するための井戸と浄水器設置」とか「学校を建設」といった事業が多くありました。その時は良いのですが、その後井戸の水質検査やポンプや浄水器の部品、フィルターはどうするのか？学校を作つて運営は？等の継続的なフォローの問題が出てきます。やりっぱなしではなく、地域に根付いた奉仕を提供するためには結果を数値化することが必要になってきます。

支援を受け取る側に金額や成果の数値化を求めるることはものすごく大変な作業となります。その問題を解決するために厳しい審査やルールが決められているのです。

トゥンバ東ロータリークラブ来訪



国際奉仕事業の第1歩は、海外のクラブと仲良くするところから始まります。

「友好クラブ」や国際ロータリーから承認を得る「ツインクラブ」の提携をします。

高槻RCはトゥンバ東RCと「ツインクラブ」提携、ブキビンタンRCと「友好クラブ」提携をしています。

マレーシアの首都クアラルンプールの中心地、ブキビンタンにあるブキビンタンRCとは2013年5月入谷さんの肝いりで友好クラブ締結しました。



9月20日
ウエルカムパーティ
マレーシ亞到着当日
日本、台湾、インドネシア、韓国、フィリピン、ネパール等の国々のロータリアンが集まり、友好クラブの調印式があります。
私達、高槻ロータリークラブは、ブキビンタンRCと1年更新の友好クラブ締結をしておりましたので、毎年契約更新に出掛けしておりました。
今後、「友好クラブの1年更新」が変更になれば、毎年行き来するということではなくなるようです。





9月 21日

ブキビンタン RC 会長就任式

マレーシアの第 3300 地区のロータリークラブ、(ここにブキビンタン RC が含まれます) 並びに第 3310 地区のロータリークラブ、ブキビンタン RC の海外友好クラブが出席します。

総勢 600 名から 700 名の大パーティです。

今回は韓国、フィリピンの RC とバナー交換しました。



9月 22日

USJRC 訪問 ランチミーティング

Rotary Club of Utara Subang Jaya (ウタラ・スパン・ジャヤ)

Global Grant Project (GG2459445)



今、実施している国際奉仕活動の概要を説明いたします。

グローバル補助金プロジェクト

「マレーシア母子健康維持プロジェクト (GG2459445)」～50 人の母親とその子どもたちのための、産前産後ケアと予防接種の最初の 1000 日間～という日本の高槻 RC とマレーシア第 3300 地区および第 3310 地区の共同プロジェクトです。

【事業の発端】

2023 年 12 月ブキビンタン RC のテオさん 当時第 3300 地区のガバナーのテオさんから、USJRC マレーシアのウタラ・スパン・ジャヤ ロータリークラブ 略して USJRC のグローバル補助金を使用したプロジェクトの国際パートナー (提唱クラブ) を受けてくれないかとの打診がありました。

当時の会長は河合会長、国際奉仕委員会 国際奉仕担当副委員長が小阪さんです。

先程も言いましたように、グローバル補助金を利用した奉仕活動では、実施国クラブと援助国 (提唱クラブ) が必要で、最低予算が 3 万ドル以上となります。

プロジェクトは 7 重点分野の「人道的プロジェクト・母子の健康」。

ロータリー 7 重点分野

- 平和構築と紛争予防
- 疾病予防と治療
- 水と衛生
- 母子の健康
- 基本的教育と識字率向上
- 地域社会の経済発展
- 環境

プロジェクトの予算		支 出 額	全 額 (USD)
270 日間 80 名 給食開催費		13,867	
365 日間 80 名の母の為の产后ケア		1,141	
365 日間 80 名の歯の予防ケア(予防検査)		8,837	
365 日間 2 月間 母乳育児の子供に義理料		4,620	
PS 週刊、マムカル等 (Utara Subang Jaya クラブで作成)		3,235	
合 计 (USD)		32,800	

ロータリー 7 重点分野			
地区/その他	預 金(USD)	DOF(USD)	グローバル補助金(USD)
RDID300 DDF	100	10,000	8,000
RDID310 DDF		5,000	4,000
RDID660 DDF		3,000	2,400
合 计	300		
合 计 D (USD)	400	18,000	14,400
合 计 F (USD)			32,800

ロタリーには 7 重点分野というのがあります。

1. 平和構築と紛争予防
2. 疾病予防と治療
3. 水と衛生
4. 母子の健康
5. 基本的教育と識字率向上
6. 地域社会の経済発展
7. 環境

このいずれかに該当する必要があります。

【事業の原資】

ウチのクラブが出した資金に 300 ドルに 2660 地区が 10 倍の 3000 ドル、グローバル補助金から 2660 地区の 80% 2400 ドルを上乗せします。

相手の USJRC は受け手なので 100 ドルを拠出し、3300 地区が 10000 出してくれたので補助金が 80% で 8000 ドル、3310 地区も 5000 ドル出してくれたのでグローバル補助金が 80% 4000 ドル 合計 32,800 ドルのプロジェクトが可能となります。

高槻 RC は 300 ドル (45,000 円)、USJRC は 100 ドル (15,000 円) です。それで 32,800 ドル分 (490 万円) の奉仕活動が出来ます。

期間は 2024 年 6 月 24 日から 2027 年 6 月 27 日までです。

高槻 RC が拠出した 300 ドルは、当時の小阪副委員長から何度も説明を受け、全員一致で賛同し、クラブ全員が基本￥3000 づつではありましたが、寄付をして頂き実施に踏み切ったという経緯がある事を、再認識して頂きたいと思います。

【事業の背景】

マレーシアは難民条約締約国ではないので、難民や無国籍の方々は不法滞在者として扱われてしまいます。そのため医療、教育、雇用へのアクセスが制限されています。

マレーシアに居住する難民は 2023 年 10 月で 18 万 5 千人を数えます。

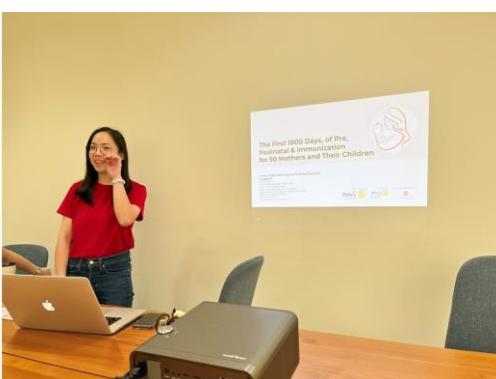
そこでマレーシアのセランゴール州ウタラ・スパン・ジャヤに住む難民や無国籍者のコミュニティの女性たちに向け「出生前、産後」新生児が2歳になるまで1000日間、50組の母子の健康に寄与する取り組みをしています。

難民や無国籍の方々は仕事をするのも、医療を受けるのも、教育や、生きていくのに必要な支援を受けるのも大変に困難です。

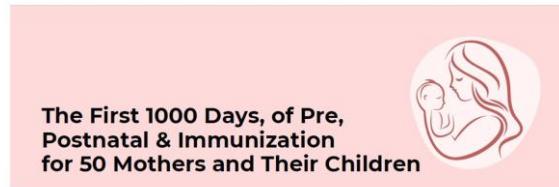
コミュニティの妊産婦死亡率は世界平均の 2 倍となっております。



昨年のプロジェクト開始の式典です。
内本会長、浜田さん、小阪さん、入谷さん、西本さん、
松下さん、中西さんと伊藤の8名の参加でした。



全議室で中間報告を受けました。



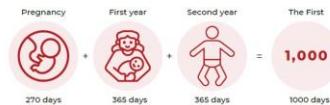
The First 1000 Days, of Pre, Postnatal & Immunization for 50 Mothers and Their Children

Another Global Grant Project by The Rotary Foundation
GG2459445
Partner Clubs:
Rotary International Japan, District 2660
Rotary Club of Wakayama, Japan
Rotary International Indonesia, District 3300
Rotary International Singapore & Malaysia, District 3310
Rotary Club of Bandar Seri Begawan
Rotary Club of Metro KL
Rotary Club of Kuching, Central

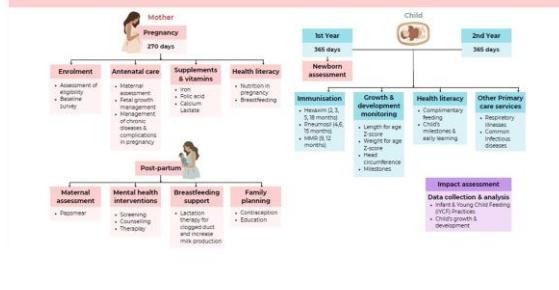
Sponsored by The Rotary Foundation Host club Rotary Club of Utara Subans, Mys Partner Organisations ASTRAL GLOBAL

PROJECT BACKGROUND

The First 1,000 Days is a period of development which begins from the time of conception until a child reaches 2 years of age. This period provides a crucial window of opportunity for promotion of optimal health, growth and neurodevelopment (UNICEF, 2013). Adequate healthcare, good nutrition, early learning and stimulation, quality childcare practices and a clean safe environment play an important role for the future of a child. These formative years establish a strong foundation for a child's physical, mental and social health, giving them an opportunity to thrive and develop to their full potential.



PROJECT INTERVENTION



「マレーシア母子健康維持プロジェクト (GG2459445)」
～50 人の母親とその子どもたちのための、産前産後ケア
と予防接種の最初の 1000 日間～
1000 日なので 3 年間の継続プロジェクトです。

プロジェクトの概要です。
この事業において何が必要かを説明しております。



昨年のヤレチニーの様子です。

ENROLMENT

50 mothers have been enrolled since the end of May 2024 up till October 2024.



POSTPARTUM

All 50 mothers have received postpartum checkup and are encouraged to take contraception to prevent close spacing pregnancy.



NEWBORN CHECK

All 50 babies have received newborn check at the clinic.



ENROLMENT

6 mothers has been replaced due to unforeseen circumstances / high risk complications.



妊婦さんの中から 50 名を選びます。
選ばれた方々の写真です。
選ばれなかった妊婦さんの中から問題を抱えた方々が
おられたので、急遽メンバー変更となりました。

ANTENATAL CHECKUP

All 50 mothers went through their antenatal checkup at our clinic.



妊婦さんの検診の様子です。

DELIVERY

50 babies have been delivered in private/ government hospitals.

- 3 babies were born prematurely at 32, 33 weeks and 35 weeks.
- 47 healthy babies were born with normal birth weight



TRAINING

We target to teach 70 mothers and community leaders on the following topics:



TRAINING 1

1. Importance of Regular Prenatal Care
2. Nutrition in Pregnancy
3. Healthy Lifestyle in Pregnancy
4. Family Planning
5. Importance of Breastfeeding
6. Perinatal Mental Health

Total 76 participants have attended.



TRAINING 2

1. Recovery after childbirth
2. Newborn care, Hygiene, and basics during the first 3 months
3. Nutrition in breastfeeding
4. Complimentary Feeding for a Child
5. Milestones and Development of a Child
6. Immunisation

Total 74 participants have attended.

生まれたての赤ちゃんの健康状態を検査したり、必要なワクチン接種をしたり、子育てや家族計画の教育をします。

FUNDS UTILISATION

by Autrui Global as of Aug 2025

FUNDS ALLOCATED TO AUTRUI GLOBAL: RM136,000.00

CATEGORY	ANTENATAL (MOTHER)
ANTENATAL (MOTHER)	RM52,526.70
VACCINATION & NEWBORN CHECK	RM38,130.00
POSTPARTUM CHECK (MOTHER)	RM4,865.00
TOTAL	RM85,527.70
BALANCE	RM40,478.30

*Amount to be utilised for completion of Baby's vaccination: RM85,527.70

**Additional amount from mothers' antenatal that will not be utilised: RM2,308.30

使用経費の中間報告です。



プロジェクトの報告は以上です。

この報告会は私達が考えていたより、素晴らしいものでした。

USJRCは、実際に支援を受けている親子を呼んでくれておりました。

私達はそのことを予測していなかったのですが、前日のウエルカムパーティのゲームで、中西さんが優勝し、山のようなお菓子をゲットしてくれたので、それが丁度良いプレゼントになりました。

現在進行中の国際奉仕事業～50人の母親とその子どもたちのための、産前産後ケアと予防接種の最初の1000日間～について、高槻RCの全員が詳しく知っているとは言えませんが、地区の国際奉仕委員会で発表出来るような素晴らしい奉仕事業なので、胸を張って頂きたいと思います。

また、こういった事業が出来るのも日頃から海外クラブと交流を持っているからだと思います。

今日は高槻ロータリークラブの実際のグローバル補助金を用いた国際奉仕活動の報告をさせて頂きましたが、「財団補助金」の話は深く、広いものです。

来年1月に国際奉仕委員会さんから、詳しい説明をして頂けるようにお願いしておりますので、楽しみにしていて下さい。

高槻RCの今後の国際事業の為にも国際交流の必要性、楽しさを知って頂き、是非一度マレーシア ブキビンタンRCを訪問してみて下さい。

ご清聴 ありがとうございました！



これをもちまして、今年度のブキビンタン RC 訪問の報告を終わります。

ご清聴、ありがとうございました。

◎退会のご挨拶

浜田 哲也



- 2020年春に前任者の退職に伴いちょうどコロナが始まった頃に入会させていただき、5年半が経ちます。12月1日より日本たばこの医薬事業がシオノギ製薬に承継され、会社の方針が違うという事で11月末日をもちまして退会せざるを得なくなりました。日本たばこの医薬総合研究所と致しましては、1995年の11月に初代の副所長が入会させていただいて以来、今まで9名、30年に渡り皆様にお世話になって参りました。本当に長い間温かくお付き合い下さりまして誠にありがとうございました。ちなみに研究所の方は、シオノギ製薬(株)医薬総合研究所高槻研究センターという名前で、中身は何も変わらず存続しますし、私も1年間は出向して引継ぎにあたることになります。引き続きご支援賜りますようお願い申し上げます。最後になりましたが、高槻ロータリークラブの益々のご発展と会員の皆様のご健勝をご祈念致しまして、簡単ではございますが私からのご挨拶とさせていただきます。皆様本当にありがとうございました。

◎会員の動き

○浜田 哲也会員

- 2020年6月10日より5年6か月ご在籍でしたが、会社のご都合により11月30日をもって退会されました。今後のご健勝を祈念申し上げます。

お元気で

◎ニコニコ箱報告

・創業記念内祝

井上君 (1か月遅くなりましたが、創業記念のお祝をありがとうございます。)

・皆出席内祝

藤田君 (ありがとうございます。インフルエンザが流行している様子です。皆様お身体お大切になさって下さいませ。)

古賀君

松田君 (健康で無事に出席できました。)

西本君 (10月度皆出席表彰ありがとうございます。)

白石君

・卓話を聴いて頂いて！

伊藤君

・ボウリング大会、美化キャンペーン、ブキビンタンとの交流、インタークト周年と会員の皆様の活動を誇りに思います。ありがとうございます。長山君

本日の合計	¥ 40,000-
7/1 よりの累計	¥ 880,000-

◎R財団への寄付 (年次)

河合 一人君 ¥10,000- 西本恵美子君 ¥10,000-

本日の合計	¥ 20,000-
7/1 よりの累計	¥ 380,000-
一人当たり平均	\$ 54.60

◎R財団への寄付 (ポリオ)

本日の合計	¥ 0-
7/1 よりの累計	¥ 35,000-
一人当たり平均	\$ 5.03

◎R財団への寄付 (恒久)

芦田 泰弦君 ¥ 5,000- (伊藤様ブキビンタンRC訪問のご報告ありがとうございます。)

白石 純一君 ¥ 5,000-

本日の合計	¥ 10,000-
7/1 よりの累計	¥ 80,000-
一人当たり平均	\$ 11.49

◎米山奨学会への寄付

藤田 貴子君 ¥ 5,000- 長山 正剛君 ¥ 5,000-

本日の合計	¥ 10,000-
7/1 よりの累計	¥ 280,000-
会員より	¥ 160,000-
クラブより	¥ 120,000-
一人当たり平均	¥ 5,833-

◎青少年育成基金への寄付

本日の合計	¥ 0-
7/1 よりの累計	¥ 20,000-